

おしらせ

- [森林総合研究所研究報告Vol.1-1-No.4（通巻385号）刊行](#)
- [多摩森林科学園森林講座開講のおしらせ](#)

●森林総合研究所研究報告Vol.1-1-No.4（通巻385号）刊行（2002年12月発行）

論文

- イネ懸濁培養細胞のフェルロイルエステラーゼ（英文）
下川 知子・掛川 弘一・石井 忠
- 蛾類調査用ポータブルライトトラップの作製
大河内 勇
- 除草剤ピアラホス選抜による*Populus alba*の形質転換（英文）
伊ヶ崎知弘・石田 由美・毛利 武・
市川 裕章・篠原 健司

短報

- 透析膜で包んだ人工種子は非無菌条件下で迅速に発芽する
木下 勲
- 三島コレクション標本目録－仮剥製鳥類標本－（英文）
川路 則友・東條 一史・北原 英治



Vol.1-No.4（通巻385号）表紙

●多摩森林科学園森林講座開講のおしらせ

(平成15年6月～平成16年1月開催)

多摩森林科学園では園内の「森の科学館」で、毎月1回「森林講座」を開講しています。これは、森林総合研究所の研究成果を一般の方々に分かりやすく解説し、森林や林業への興味をさらに深めていただくために行っているものです。

平成15年度の講座は、以下のとおりです。どうぞお気軽に多摩森林科学園までお申し込み下さい。

- 開催日（時間共通：13:15～15:00）
- 講座タイトル・内容
- ◆ 講師

- 6月13日（金）
- 森林の二酸化炭素吸収量を測る
－微気象観測タワーを使った測定－
森林が大気から二酸化炭素を吸収する仕組みとその測定について、実際の森林での観測例を交えながら紹介します。



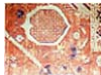
- ◆ 大谷義一（気象環境研究領域気象研究室長）

- 7月18日（金）
- 安全な機械化作業のために
－ヒヤリハットと災害事例－
機械を使って木を伐採搬出する際に起きた事故の例を紹介し、安全な作業のための注意点を話します。



- ◆ 広部伸二（林業機械研究領域伐出機械研究室長）

- 8月19日（火）
- 木材を気体で変身
－環境に優しい木材処理法－
気体で木材を処理することにより、短時間で環境に優しく木材を変身させる方法を紹介。



- ◆ 瀬戸山幸一（木材改質研究領域長）

- 9月19日（金）
- 森がはぐくむ溪流の魚
森林が、溪流の生態系に対してどのような影響を与えているのかを、魚を中心として、お話しいたします。



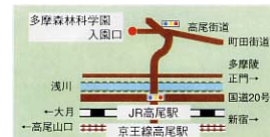
- ◆ 阿部俊夫
(水土保全研究領域水保全研究室研究員)

- 受講料は無料ですが、入園料として、大人300円、子供50円（小～高校生）が必要です。

- 申し込み方法：
往復はがきに、ご希望の講座名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号をお書きの上、下記宛先へお申し込み下さい。申し込みの受付は、講座日の2週間前までです。

- 申込先・問い合わせ先：
〒193-0843 東京都八王子市廿里町1833-81
多摩森林科学園 Tel. 0426-61-0200

- 交通
JR中央線・京王線高尾駅北口から徒歩約10分



- 10月16日（木）
- 日本の森林で増える外国産鳥類
－移入鳥類の生態と問題－
近年日本の森林で目にするようになってきた移入鳥類の生態を紹介し、その問題点についてお話しします。



- ◆ 東條一史
(野生動物研究領域主任研究官)

- 11月12日（水）
- スギ花粉症と地球温暖化
－花粉発生源の軽減のために－
スギの花粉生産量に及ぼす環境因子の影響、将来の花粉飛散量の予測、花粉症対策についてお話しします。



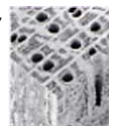
- ◆ 篠原健司（生物工学研究領域長）

- 12月5日（金）
- 白神山地を衛星データで見る
－ブナ林の伐採とその後の変化－
白神山地の世界自然遺産とその周辺地域で生じた森林の経年変化の状況を人工衛星データを利用してお話しします。



- ◆ 栗屋善雄（森林管理研究領域チーム長）

- 1月14日（水）
- この木なんの木
身近な木材、例えば割り箸の木材をルーペ等を使って見分けてみましょう。



- ◆ 藤井智之（木材特性研究領域長）